

無人受付システム

# 受付さん

## データビルダー

# ユーザーズガイド



日本アビオニクス株式会社

はじめに .....	i
必要実行環境 .....	1-2
使用上の注意 .....	1-2
組織データの説明 .....	1-3
データビルダーの起動 .....	2-2
エクスプローラーから起動するとき .....	2-3
エクセルから起動するとき .....	2-3
データを新規作成する .....	2-4
部署データの作成 .....	2-5
社員データの作成 .....	2-6
データ間に新しい行を挿入する(行の挿入) .....	2-7
いらぬデータを削除する(行の削除) .....	2-7
誤って消した行を元に戻す(行削除の取消) .....	2-7
データの文字数について .....	2-8
入力補助機能 .....	2-8
部署データの作成に関する注意事項 .....	2-9
データを保存する .....	2-11
保存するファイルの指定 .....	2-12
入力エラーが出たときは .....	2-13
出力されるファイルについて .....	2-14

以前につくったデータを読み込む .....	2-15
読む込むファイルの指定 .....	2-16
読み込み時の保存確認メッセージについて .....	2-17
データビルダーの終了 .....	2-18
終了の仕方 .....	2-19
終了時の保存確認メッセージについて .....	2-20

## はじめに

この度は、弊社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、弊社の製品である「受付さん」の取扱について説明したものです。

受付さんデータビルダー(データ作成ツール)は、受付さんに添付されたコンパクトフラッシュ(CF)に入っています。

本書の内容は将来予告なしに変更する場合があります。

「受付さん」は 日本アビオニクス株式会社の商標です。

本書の記載内容に登場する、Microsoft Excel、Microsoft Word、WindowsCEは、米国Microsoft社の登録商標です。

その他、本書中に記載されている会社名、商品名は、一般にそれぞれ各社の登録商標または商標です。

(空白ページ)

# 第1章

# リファレンス

必要実行環境	-----	1-2
使用上の注意	-----	1-2
組織データの説明	-----	1-3

## 必要実行環境

---

- ・OS : Windows98 Second Edition/2000/XP/Vista
- ・Excel : Microsoft Excel2000/2002/2003/2007
- ・本体 : 上記、オペレーティングシステム及びアプリケーションが動作するパソコン。

## 使用上の注意

---

- ・受付さんデータビルダーを起動する時に「マクロを有効にする」を選んでください。
- ・編集部分(白色)のセル以外は、変更できません。
- ・シートの削除、追加等はできません。
- ・エクセルの保存機能は使用できません。
- ・UNDO機能はまれに使用できない場合があります。
- ・エクセルの編集機能はまれに使用できない場合があります。
- ・受付さんデータビルダーでは数式バーを非表示にしている為、同時に複数のブックで作業している場合で他のブックで数式バーを使用している場合、以下のメッセージが表示されることがあります。



この場合は[終了]ボタンをクリックして、直ちに全てのExcelのブックを終了してください。続行しても上記のメッセージが何度も表示されて正常には機能しません。

- ・基本的にはデータビルダーのみでエクセルの作業をしてください。他のブックからデータをコピーする場合は、データビルダーを起動してから、他のブックを起動してください。

# 組織データの説明

組織データは、大別して2種類に分けられます。 部署データと社員データです。(下図参照)

部署データ ・ ・ (部署データは、社員データより前に入力する必要があります。 ・ また、入力したときの部署データの順番が、そのまま「受付さん」での ・ 部署の表示順位となります。) ・
社員データ ・ ・ (社員データは、部署データの後に入力します。 ・ 順番は、データ保存の際自動的に並び替えられます。) ・ ・ ・

各データの項目の意味は以下のとおりになります。

## 部署データの場合

種別	部署/社員のどちらのデータであることを示します。”部署”となります。
名称	部署名です。
名称のかな	部署名の読み方を表します。
役職	部署データでは、意味を持ちません。
写真画像ファイル名	部署データでは、意味を持ちません。
電話番号	部署データでは、意味を持ちません。
所属	
第1階層	この部署が、どの第1階層部署に属するかをあらわします。 第1階層部署のデータの場合は、入力しません。
第2階層	この部署が、どの第2階層部署に属するかをあらわします。 第1階層に入力した部署に属する第2階層部署を入力する必要があります。 第1階層、第2階層部署のデータの場合は、入力しません。
第3階層	部署データでは、意味を持ちません。 所属部署階層が全体で3階層までに制限してあるためです。

## 社員データの場合

種別	部署/社員のどちらのデータであることを示します。”社員”となります。
名称	社員の氏名です。
名称のかな	氏名の読み方を表します。
役職	社員の役職です。 例:課長、部長、専務など
写真画像ファイル名	社員の顔写真のビットマップファイル名です。
電話番号	社員の最寄または専用の内線の電話番号です。
所属	
第1階層	この社員が、どの第1階層部署に属するかをあらわします。必須となります。
第2階層	この社員が、どの第2階層部署に属するかをあらわします。 第1階層に入力した部署に属する第2階層部署を入力する必要があります。
第3階層	この社員が、どの第3階層部署に属するかをあらわします。 第2階層に入力した部署に属する第3階層部署を入力する必要があります。

(空白ページ)

# 第2章

## 使いかた

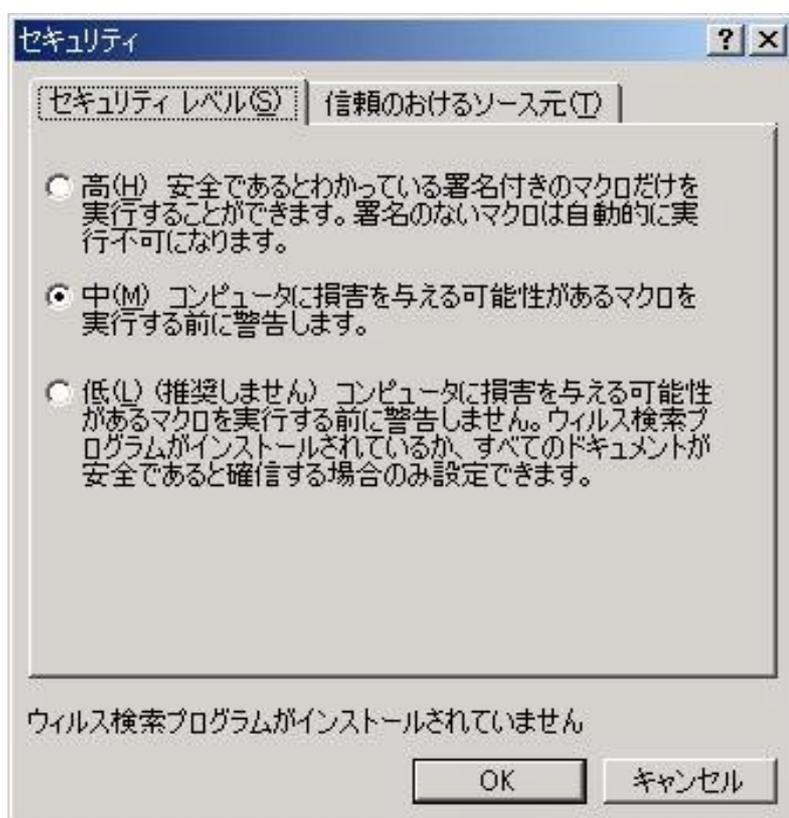
受付さんデータビルダーの使いかたを説明します。

データビルダーの起動	-----	2-2
データを新規作成する	-----	2-4
データを保存する	-----	2-11
以前につくったデータを読み込む	-----	2-15
データビルダーの終了	-----	2-18

# データビルダーの起動

データビルダーを使用する際、エクセルのセキュリティレベルを「中」にして下さい。

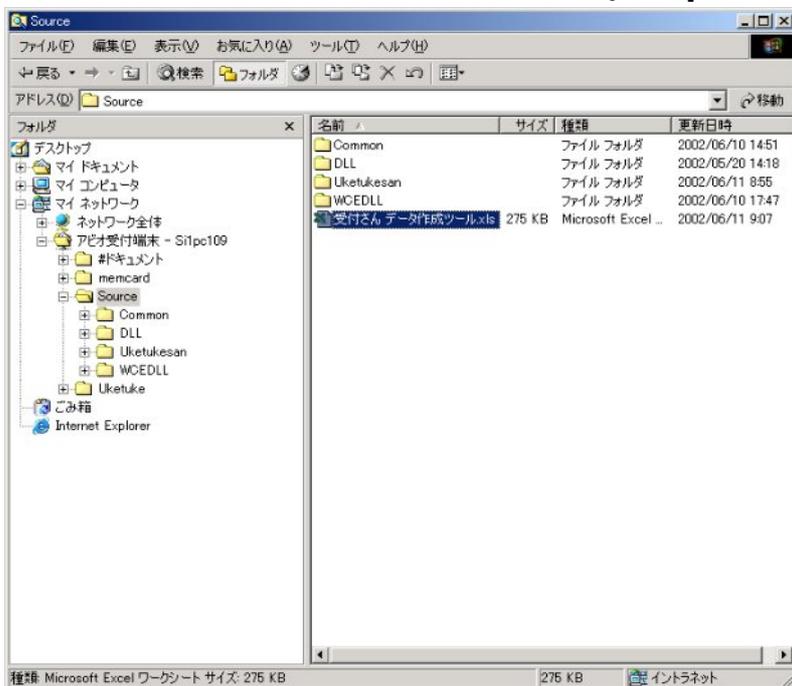
・例えばEXCEL2000の場合、ツールからマクロ、セキュリティを選択し、以下の画面から設定できます。



## エクスペローラから起動するとき

エクスペローラから受付さんデータビルダーを起動します。

1. 受付さんデータビルダー.xlsがあるフォルダを選択し、受付さんデータビルダー.xlsをダブルクリックして下さい。又は、選択状態にして[Enter]を押下して下さい。

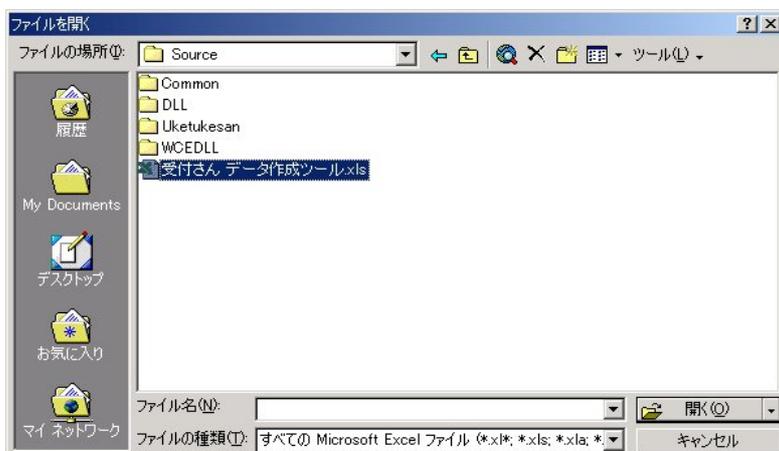


2. 受付さんデータビルダーが起動します。  
ここでマクロを有効にするを選択して下さい。

## エクセルから起動するとき

エクセルから、受付さんデータビルダーを起動します。

1. エクセルを起動します。
2. [ファイル] - [開く]を選択すると以下のダイアログボックスが表示されます。



受付さんデータビルダー.xlsがあるフォルダを選択し、受付さんデータビルダー.xlsをダブルクリックして下さい。又は、選択状態にして[開く]をクリックして下さい。

3. 受付さんデータビルダーが起動します。  
ここでマクロを有効にするを選択して下さい。

# データを新規作成する

---

注意 . 名称のかなは、ひらがなで入力してください。

# 部署データの作成

部署データを作成します。

1. 種別を右クリックするとコンボボックスが表示されます。リスト内の「部署」を選択してください。
2. 「名称」、「名称かな」、「所属部署の第一階層」に任意の文字列を入力して下さい。  
部署が第二階層、第三階層までである場合は続けて入力して下さい。
3. 他の項目は入力されていてもデータには影響がありません。
4. 以下は入力のサンプルです。

種別	名称	名称のかな	役職	電話番号	写真画像 ファイル名	所属部署		
						第一階層	第二階層	第三階層
部署	管理部	かんりぶ						
部署	SI1部	えすあいちぶ				SI1部		
部署	大久保グループ	おおくまぐるーぶ					大久保グループ	
部署	矢尾グループ	やおぐるーぶ				SI1部		
部署	武田グループ	ただぐるーぶ				SI1部		
部署	織田グループ	おだぐるーぶ				SI1部		

## 入力のポイント

部署データは、「受付さん」の部署検索画面の表示に使用されます。  
入力した順序と、階層で表示されます。

部署は三階層までの所属構造を持たせることができます。  
上図の「矢尾グループ」を、例にとれば、

SI1部 : 第一階層  
大久保グループ : 第二階層  
矢尾グループ : 第三階層

という構造になります。

したがって、部署データの、第三階層の欄に入力しても無視されます。

1. 部署を選択してください。

2. 二訪問先を選択してください。

管理部	安達 行一	井澤 弘幸
SI1部	北本 大久保明博	大谷 和廣
大久保グループ	岡川 正明	新谷 祐一
武田グループ	塚本 任一郎	野村 昭博
織田グループ	鎌谷 望	藤田 健司
部付け		
東京赴任		
関西赴任		
北陸赴任		

前に戻る      ▼次      ▼次

# 社員データの作成

社員データを作成します。部署データに続けて入力してください。

1. 種別を右クリックするとコンボボックスが表示されます。リスト内の「社員」を選択してください。
2. 「名称」～「所属部署:第三階層」に任意の文字列を入力して下さい。
3. 以下は入力のサンプルです。

種別	名称	名称のかな	役職	電話番号	写真画像 ファイル名	所属部署		
						第一階層	第二階層	第三階層
部署	管理部	かんりぶ						
部署	SI1部	えすあいちぶ						
部署	大久保グループ	おおくまぐるーぷ				SI1部		
部署	矢尾グループ	やおぐるーぷ				SI1部	大久保グループ	
部署	武田グループ	ただぐるーぷ				SI1部		
部署	藤田グループ	おだぐるーぷ				SI1部		
社員	山田太郎	やまだたろう	課長	10	YamadaTarou.bmp	SI1部	大久保グループ	
社員	鈴木花子	すずきはなこ	主任	20	SuzukiHanako.bmp	SI1部	大久保グループ	矢尾グループ
社員	川崎恵	かわさきめぐみ		30	KawasakiMegumi.bmp	管理部		
社員	山本富美子	やまもとふみこ		40	YamamotoFumiko.bmp	SI1部	武田グループ	

## 入力のポイント

- ・ 社員のデータは、「受付さん」の名称検索画面、部署検索画面の担当者の表示に使用されます。
- ・ 「かな」の欄に、入力した読み仮名で50音順に表示されます。
- ・ 「役職」の欄には、任意の文字列を入力してください。
- ・ 「受付さん」で、表示されるとき担当者の上に表示されます。
- ・ 「電話番号」の欄には、任意の内線番号を入力して下さい。
- ・ 呼出画面での、内線番号の表示と内線のダイヤルに使用されます。
- ・ 「写真画像ファイル名」には、社員の顔写真等のビットマップファイル名を入力してください。
- ・ 呼出画面に写真が表示されます。
- ・ 社員は三階層までの所属構造を持たせることができます。この設定は部署検索画面で、選択された部署の所属社員を選別するのに使用されます。上図の「鈴木花子」を例にとれば、

SI1部	: 第一階層
大久保グループ	: 第二階層
矢尾グループ	: 第三階層
鈴木花子	: 所属社員

という構造になります。



- ・0発信のような電話番号を使用する場合は、0 - 117のように入力してください。  
電話番号は、半角数字とーだけを入力してください。
- ・09012345678のような、長い電話番号の場合、そのまま入力すると、エクセルが9E+09のように表示してしまいます。このような場合は'09012345678のように、最初にシングルクォーテーション(')をつけて入力してください。

## データの間新しい行を挿入する(行の挿入)

---

選択された行数分の行の挿入を行います。

- 1行挿入したい場合、
  - 1 - 1. 挿入したい行にカーソルをおき、[行挿入]ボタンをクリックして下さい。
  - 1 - 2. 1行分挿入されます。
- 複数行挿入したい場合、
  - 2 - 1. 挿入したい行数分選択し、[行挿入]ボタンをクリックして下さい。
  - 2 - 2. 選択した行数分、行が挿入されます。
- 挿入された行の種別  
先頭行の場合 : 「部署」が表示されます。  
先頭行以外の場合 : セル選択範囲の先頭行の1つ上の行の「種別」列の値が表示されます。

## いらぬデータを削除する(行の削除)

---

選択された行数分の行の削除を行います。

- 1行削除したい場合、
  - 1 - 1. 削除したい行にカーソルをおき、[行削除]ボタンをクリックして下さい。
  - 1 - 2. 選択した行が削除されます。
- 複数行削除したい場合、
  - 2 - 1. 削除したい行数分選択し、[行削除]ボタンをクリックして下さい。
  - 2 - 2. 選択した行が削除されます。

## 誤って消した行を元に戻す(行削除の取消)

---

削除した行を元に戻します。

- [行削除の取消]ボタンをクリックします。
- 1つ前に削除した行が元に戻ります。
  - [行削除の取消]ボタンをクリックします。
- 1つ前に削除した行が元に戻ります。

# データの文字数について

社員名、部署名、役職名に関して、文字数は特に制限していません。

受付さんの画面でも、特に制限していませんが、MS Pゴシックという文字で表示しており、表示できる文字数は文字によって異なりますが、概ね全角で下記のとおりです。

(MS Pゴシックは、文字によって大きさが異なり、簡単な文字はたくさん表示できますし、複雑な文字は表示できる文字数が少なくなります。)

- ・社員名 : 全角13文字(10文字を超えると2行になります)
- ・役職名 : 全角9文字
- ・部署名 : 全角16文字(10文字を超えると2行になります)
- ・電話番号 : 10文字 (0発信の外線の場合は、0 - を含み 12文字)

## 入力補助機能

以下の項目には入力を補助する為のコンボボックスが表示されます。リスト内の項目を選択してください。

種別	リストに内容は「部署」、「社員」が表示されます。表示されている値のいずれかを選択するとデータが反映されます。
役職	リストに内容は、役職に入力されている全ての文字列が表示されます。表示されている値のいずれかを選択するとデータが反映されます。
第一階層	リストに内容は、第一階層部署として入力されている部署名全てが表示されます。表示されている値のいずれかを選択するとデータが反映されます。
第二階層	リストに内容は、第二階層部署として入力されている部署名全てが表示されます。表示されている値のいずれかを選択するとデータが反映されます。
第三階層	リストに内容は、第三階層部署として入力されている部署名全てが表示されます。表示されている値のいずれかを選択するとデータが反映されます。

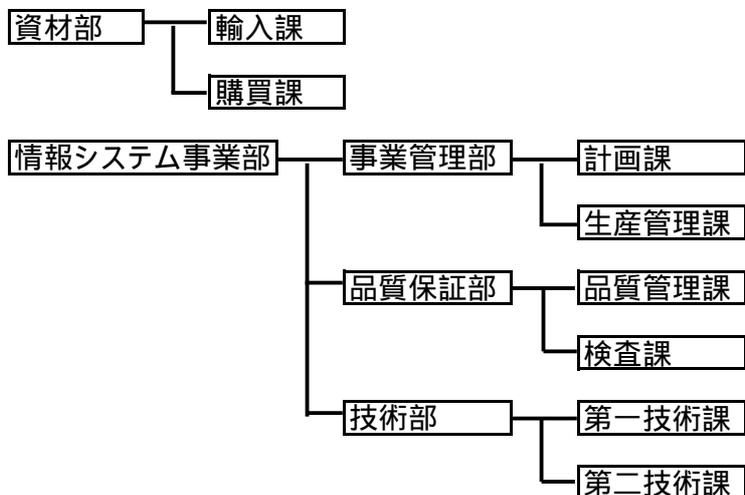
注) 例えば、役職欄にマウスポインタを移動し、右クリックすると が表示されます。  
をクリックすると、コンボボックスが表示され、それまでに入力した役職名が全て表示されます。

行挿入		行削除			
種別	名称	名称のかな	役職	電話番号	写真画像 ファイル名
部署	電子装置営業本部	でんしそうちえいぎょうほんぶ			
部署	情報機器営業部	じょうほうききえいぎょうぶ			
部署	一課	いっか			
部署	二課	にっか			
社員	重美尾 次郎	あびおじろう		0-117	
社員	日本 阿日雄	にっぽんあひお	課長	801-563	
社員	プレアデス ライト	ふれあですらいと		0-177	pleiades.bmp
社員	重美尾 太郎	あびおたろう	部長	0-12	taro.bmp
社員	営業本部受付	えいぎょうほんぶうけつけ		0-117	

コンボボックスが表示された例です。ここでは、課長と部長という役職がそれまでに入力されているので、その2つが表示されています。

# 部署データの作成に関する注意事項

部署データの、下記のような組織の場合の入力例を示します。



種別	名称	名称のかな	役職	電話番号	写真画像 ファイル名	所属部署		
						第一階層	第二階層	第三階層
部署	資材部	しざいぶ						
部署	輸入課	ゆにゅうか				資材部		
部署	購買課	こうばいか				資材部		
部署	情報システム事業部	じょうほうしすてむじぎょうぶ						
部署	事業管理部	じぎょうかんりぶ				情報システム事業部		
部署	計画課	けいかくか				情報システム事業部	事業管理部	
部署	生産管理課	せいさんかんりか				情報システム事業部	事業管理部	
部署	品質保証部	ひんしつみしょうぶ				情報システム事業部		
部署	品質管理課	ひんしつかんりか				情報システム事業部	品質保証部	
部署	検査課	けんさか				情報システム事業部	品質保証部	
部署	技術部	ぎじゅつぶ				情報システム事業部		
部署	第一技術課	だいいちぎじゅつか				情報システム事業部	技術部	
部署	第二技術課	だいにぎじゅつか				情報システム事業部	技術部	

上記のように、資材部の次に資材部の部署(輸入課と購買課)を入力します。

次に、情報システム事業部、事業管理部、計画課、生産管理課 の順に入力します。

(組織図の左から右へ、順次入力してください。)

下記は入力が誤っています。

種別	名称	名称のかな	役職	電話番号	写真画像 ファイル名	所属部署		
						第一階層	第二階層	第三階層
部署	資材部	しざいぶ						
部署	情報システム事業部	じゆほうしすてむじぎょうぶ						
部署	輸入課	ゆにゅうか				資材部		
部署	購買課	こうばいか				資材部		
部署	事業管理部	じぎょうかんりぶ				情報システム事業部		
部署	品質保証部	ひんしつほしょうぶ				情報システム事業部		
部署	技術部	ぎじゅつぶ				情報システム事業部		
部署	計画課	けいかくか				情報システム事業部	事業管理部	
部署	生産管理課	せいさんかんりか				情報システム事業部	事業管理部	
部署	品質管理課	ひんしつかんりか				情報システム事業部	品質保証部	
部署	検査課	けんさか				情報システム事業部	品質保証部	
部署	第一技術課	だいいちぎじゅつか				情報システム事業部	技術部	
部署	第二技術課	だいにぎじゅつか				情報システム事業部	技術部	

上記のように、資材部と情報システム事業部を入力し、その後、各部の下部組織を入力してはいけません。

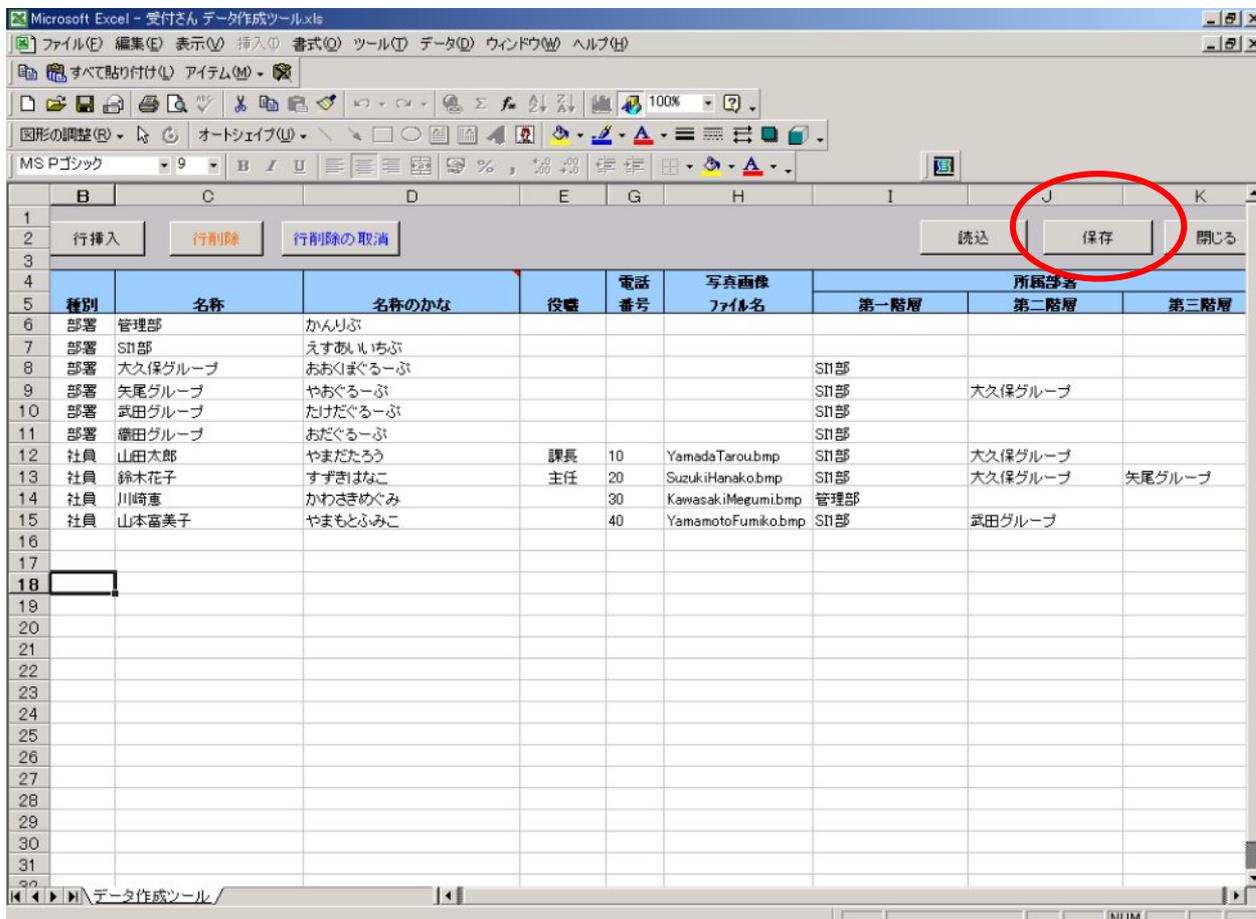
# データを保存する

---

# 保存するファイルの指定

選択された場所にデータを保存します。保存の際には入力チェックを行います。

1. 入力が終了したら、[保存]ボタンをクリックして下さい。



2. [ファイル名を付けて保存]のダイアログボックスが表示されます。保存場所を選択して、保存してください。ファイル名は変更しないで下さい。



- [保存] : 選択した場所にデータを保存します。
- [キャンセル] : データの保存をキャンセルします。

# 入力エラーが出たときは

入力エラーが出たときの対処方法を説明します。

1. 入力規則を以下に記します。

項目	入力規則
種別	部署、又は、社員のみ入力可能です。
名称	入力チェックはありません。
名称かな	入力チェックはありませんが、全角かな入力をして下さい。
役職	入力チェックはありません。
電話番号	数字のみ入力可能です。
写真画像ファイル名	入力チェックはありません。
所属部署(1~3)	部署登録された部署のみ入力可能です。

2. 保存時に入力チェックを行います。以下のメッセージが表示された場合は、正しい値を入力して下さい。

エラーメッセージ	対処方法
入力必須項目です。入力してください。	部署データの場合は名称、名称かなが必須入力です。社員データの場合は名称、名称かな、電話番号、所属の第一階層が必須入力です。任意の文字列を入力して下さい。
この所属部署は存在しません。正しい所属部署を入力するか、部署データを作成してください。	入力したい部署データが作成されていません。部署データを作成するか、作成されている部署データを入力して下さい。
[部署]には、この所属部署は存在しません。正しい所属部署を入力するか、部署データを作成してください。	階層に準じた部署を作成して下さい。又は、作成されている部署データを入力して下さい。
電話番号には1以上の数字を入力して下さい	電話番号は数字のみ可能です。[再試行]ボタンをクリックして正しい値を入力して下さい。
種別には"部署"、"社員"のみ入力して下さい。	種別には"部署"、"社員"のみ入力可能です。[再試行]ボタンをクリックして正しい値を入力して下さい。

# 出力されるファイルについて

---

作成されたデータをソートして保存します。

1. 指定されたファイル名 (Organ.txt) に下記のソート順で、データが出力されます。

部署データ部 : 入力内容そのまま。  
社員データ部 : 第一階層所属昇順、名称かな昇順

2. 指定されたファイル名+"\_ST2" (Organ\_st2.txt) に下記のソート順で、データが出力されます。

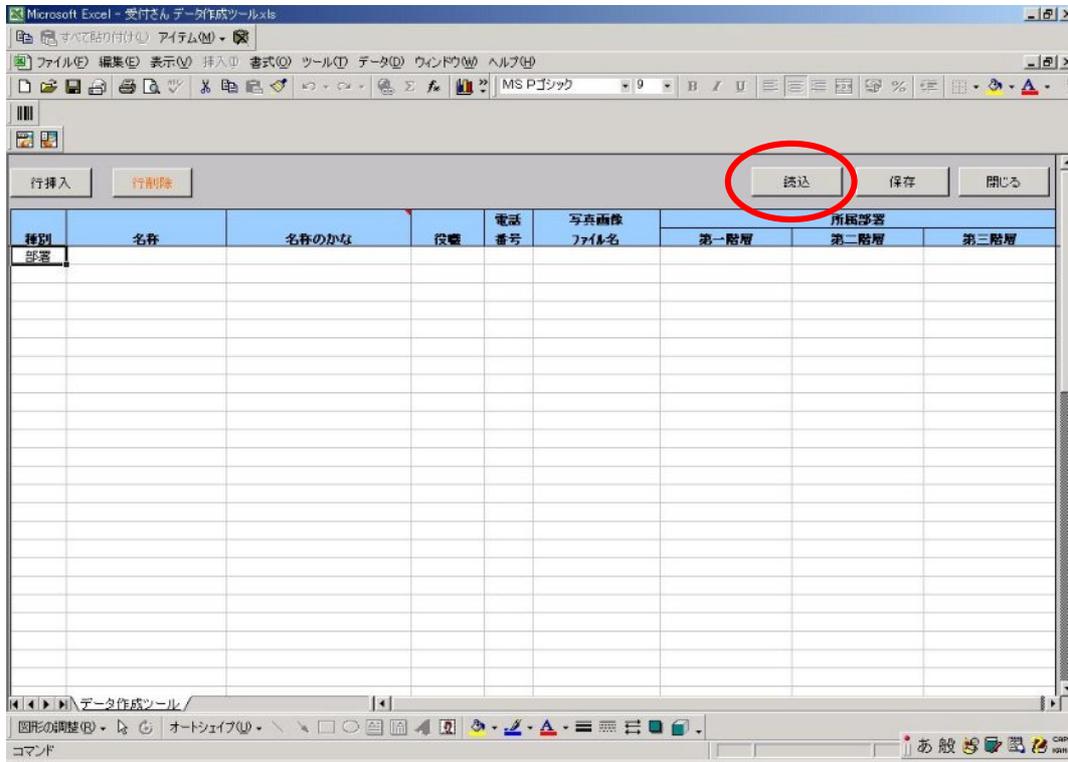
部署データ部 : 入力内容そのまま。  
社員データ部 : 名称かな昇順

# **以前につくったデータを読み込む**

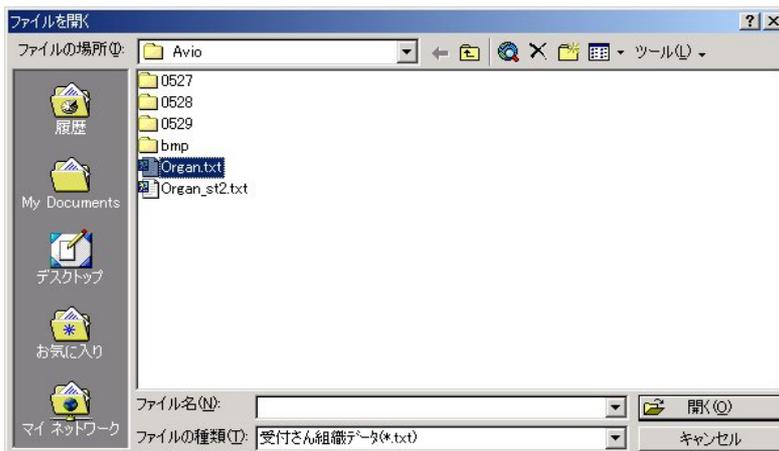
# 読み込むファイルの指定

選択された場所よりデータを読み込みます。

1. データビルダーを起動し、[読み込]ボタンをクリックして下さい。



2. [ファイルを開く]のダイアログボックスが表示されます。



[開く] : 選択したデータを読み込みます。  
[キャンセル] : データの読み込をキャンセルします。

2. データが読み込まれます。

# 読込時の保存確認メッセージについて

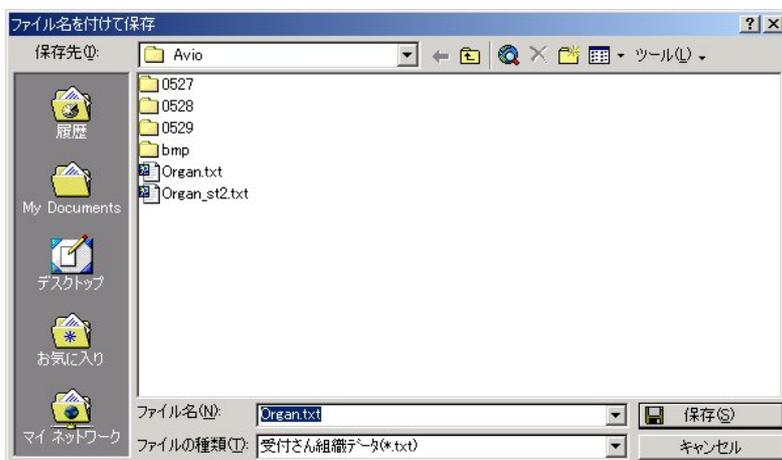
修正中のデータがある場合は読込処理の前に保存処理を行います。

1. 既にデータが編集されている場合は以下のメッセージボックスが表示されます。



- [はい] : 現在のデータを保存した後にデータの読込を行います。
- [いいえ] : 現在のデータを保存をせずにデータの読込を行います。
- [キャンセル] : 何もしません。

2. [はい]を選択した場合、[ファイルを保存する]のダイアログボックスが表示されます。



- [保存する] : 選択した場所にデータを保存します。
- [キャンセル] : データの保存、かつ、データの読込をキャンセルします。

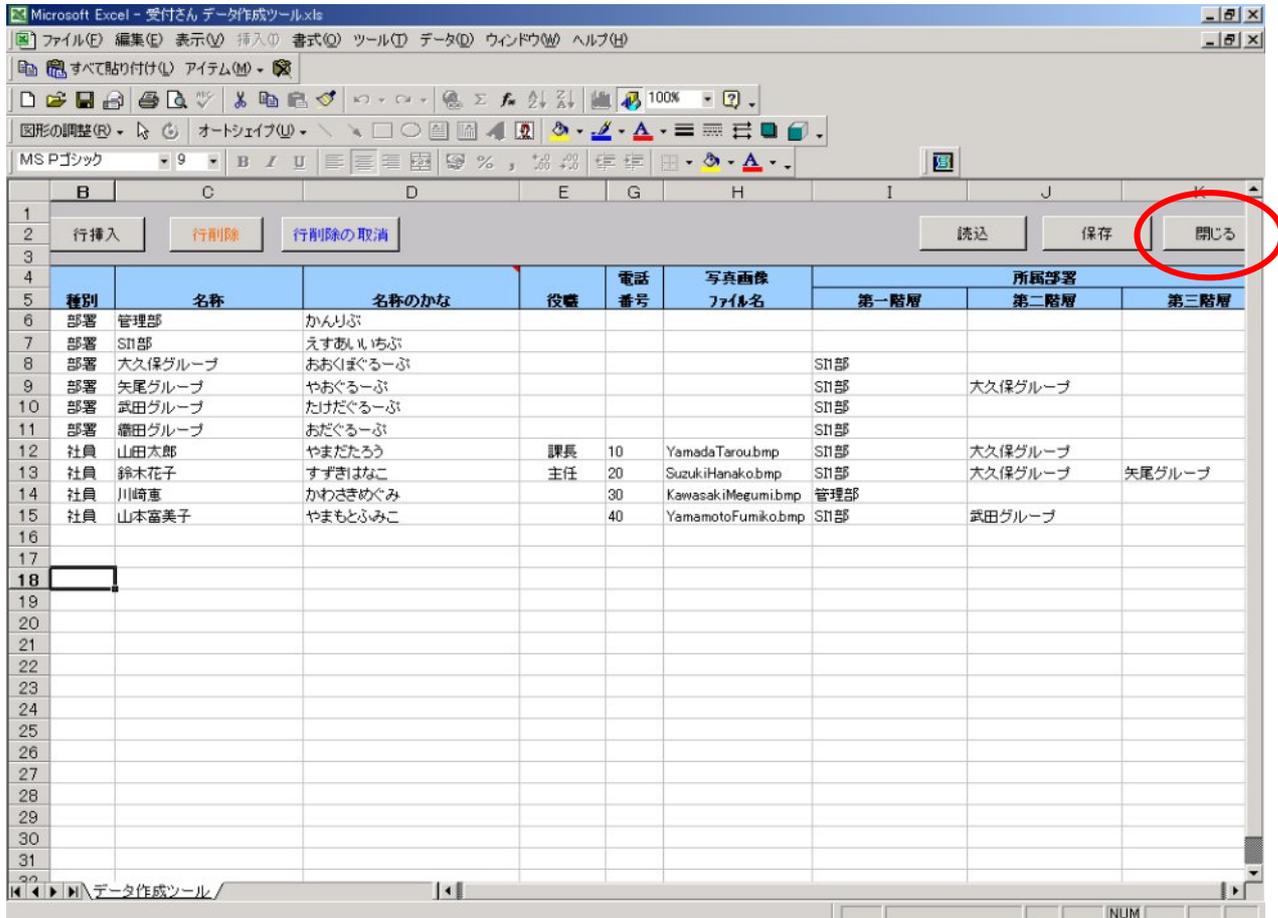
データを読込む際、Organ.txtを選んでください。

# データビルダーの終了

---

# 終了のしかた

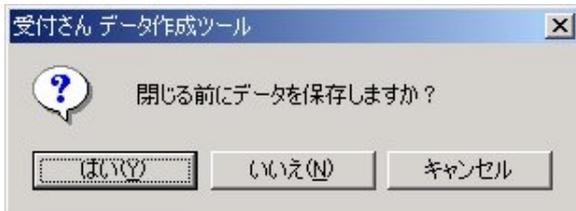
受付さんデータビルダーを終了する場合は、[閉じる]ボタンをクリックしてください。



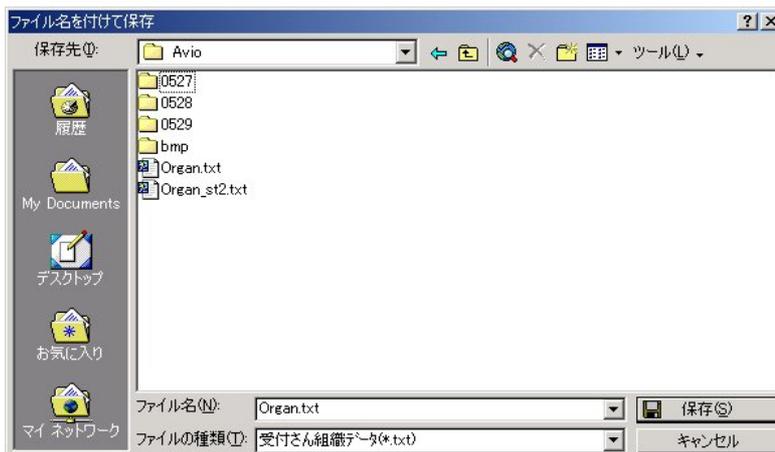
# 終了時の保存確認メッセージについて

修正中のデータがある場合は終了処理の前に保存処理を行います。

1. 既にデータが編集されている場合は以下のメッセージボックスが表示されます。



- [はい] : [ファイル名を付けて保存]のダイアログボックスが表示されます。



- [保存する] : 選択した場所にデータを保存し、受付さんデータビルダーを終了します。  
[キャンセル] : 保存せずに、受付さんデータビルダーを終了します。

- [いいえ] : 保存せずに、受付さんデータビルダーを終了します。  
[キャンセル] : 何もしません。

## 第3章

# 操作 (パルスダイヤルの場合)

ダイヤル形式がパルスダイヤル方式の場合の受付さんの操作を説明します。

受付さんの使いかた .....	3-2
困ったときは... ..	3-9

# 受付さんの使いかた

---

社員を直接、呼び出したいとき .....	3-3
所属部署から、社員を探したいとき .....	3-5
訪問先が分からないとき .....	3-7

# 社員を直接、呼び出したいとき

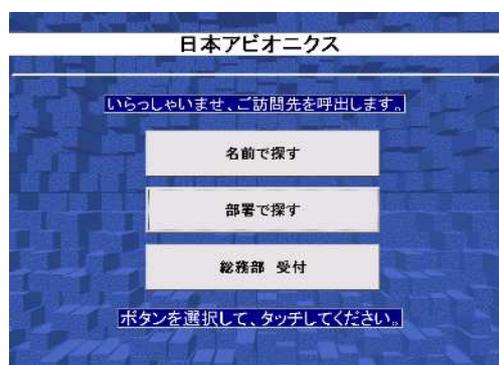
## ・タイトル画面



人感知センサーが作動している場合は、機械に人が近づくと「いらっしゃいませ。」の音声が出て「メニュー画面」が表示されます。

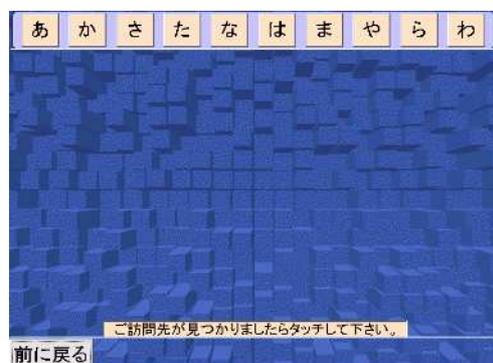
人感知センサーが作動していない場合は、機械に人が近づいても何もしないので画面をタッチしてください。「いらっしゃいませ。」の音声が出て「メニュー画面」が表示されます。

## ・メニュー画面



「画面より検索方法をお選びください。」の音声が流れます。[名前で探す]ボタンをタッチすると「名前で探す画面」が表示されます。

## ・名前で探す画面



「ご訪問先の担当者名をお選び下さい」の音声が流れます。検索したい担当者名の読みの上一桁に該当する[あ]～[わ]をタッチしてください。

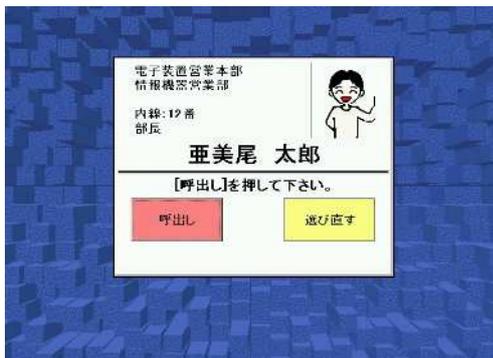
「メニュー画面」に戻りたい場合は、[前に戻る]ボタンをタッチしてください。



タッチした行の先頭の担当が表示されます。(ただし、該当する担当者がいない場合は担当者は表示されません。) 縦4人×横4人の計16人が表示されます。同時にタッチした、かなボタンに対応する音行のボタンが表示されます。左図では、「あ」をタッチした後、「お」をタッチしたので、「あ、い、う、え、お」が表示されています。「い」にタッチすれば、上一桁が「い」の担当が表示されます。

担当者は、[ 前 ]、[ 次 ]ボタンで16人ずつスクロールします。呼び出したい担当者名をタッチすると「呼び出し画面」が表示されます。

## ・呼び出し画面

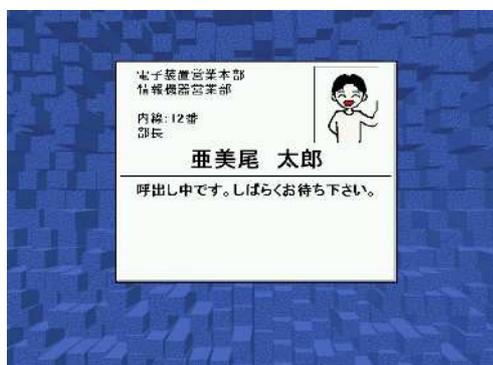


「[呼び出し]ボタンを押して下さい」の音声がかかります。表示されている担当者呼び出す場合は、[呼び出し]ボタンをタッチしてください。

**注意。** ここでは受話器を取らないでください。

「名前で探す画面」に戻る場合は[選び直す]ボタンをタッチしてください。

## ・呼び出し中画面



受付さんが、電話をかけているところです。しばらくお待ちください。

## ・受話器をお取りください画面



「受話器をお取りください」という音声が流れます。受話器を取ってください。内線がつながったら、そのままお話しください。画面は自動的にタイトル画面に戻ります。

話中であった場合や、呼出しを止めたいときは、そのまま受話器を置いてください。

もう一度呼出しを行うときは、最初から操作してください。

# 所属部署から、社員を探したいとき

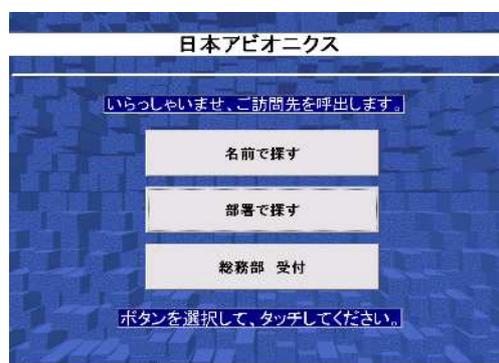
## ・タイトル画面



人感知センサーが作動している場合は、機械に人が近づくと「いらっしゃいませ。」の音声が出て「メニュー画面」が表示されます。

人感知センサーが作動していない場合は、機械に人が近づいても何もしないので画面をタッチしてください。「いらっしゃいませ。」の音声が出て「メニュー画面」が表示されます。

## ・メニュー画面



「画面より検索方法をお選びください。」の音声が流れます。[部署で探す]ボタンをタッチすると「部署で探す画面」が表示されます。

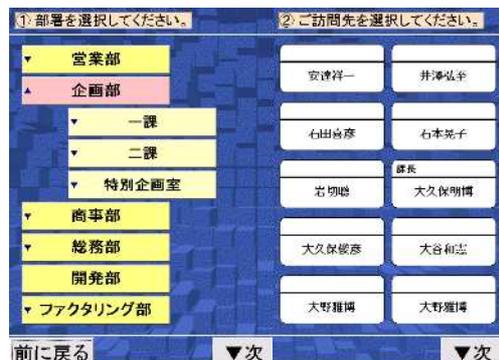
## ・部署で探す画面



「ご訪問先の部署名をお選び下さい」の音声が流れます。画面左側の部署をタッチしてください。

「メニュー画面」に戻りたい場合は、[前に戻る]ボタンをタッチしてください。

部署の数が多い場合は、9部署が表示され、[前]、[次]ボタンで6部署ずつスクロールできます。



「ご訪問先の担当者名をお選び下さい」の音声が流れ、タッチした部署の担当者が画面右側に表示されます。(ただし、該当する担当者がいない場合は担当者は表示されません。) 縦5人×横2人の計10人が表示され、[前]、[次]ボタンで10人ずつスクロールします。呼び出したい担当者名をタッチすると「呼び出し画面」が表示されます。

また、タッチした部署に下位の部署がある(部署名の横にある)場合、タッチした部署の下に下位の部署が表示されます。下位の部署が表示されると、部署の横の が に変わります。下位の部署をタッチすると、所属の担当者がさらに絞られます。



訪問先の担当者が見つかったら、その担当者名にタッチしてください。呼び出し画面が表示されます。

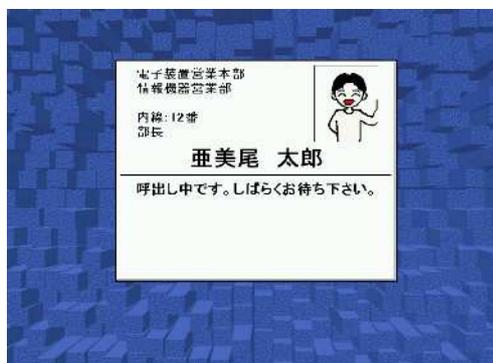
### ・呼び出し画面



「[呼び出し]ボタンを押して下さい」の音声流れます。表示されている担当者呼び出す場合は、[呼び出し]ボタンをタッチしてください。

**注意。** ここでは受話器を取らないでください。

「名前で探す画面」に戻る場合は[選び直す]ボタンをタッチしてください。



受付さんが、電話をかけているところです。しばらくお待ちください。



「受話器をお取りください」という音声流れます。受話器を取ってください。内線がつながったら、そのままお話しください。画面は自動的にタイトル画面に戻ります。

話中であつた場合や、呼出しを止めたいときは、そのまま受話器を置いてください。

もう一度呼出しを行うときは、最初から操作してください。

# 訪問先が分からないとき

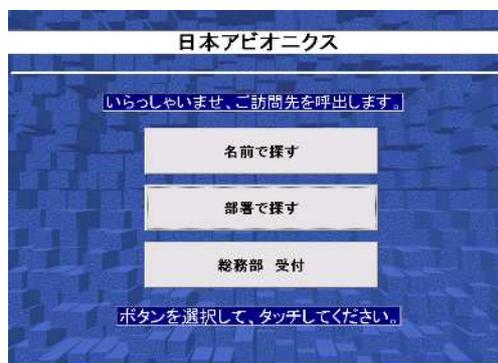
## ・タイトル画面



人感知センサーが作動している場合は、機械に人が近づくと「いらっしゃいませ。」の音声が出て「メニュー画面」が表示されます。

人感知センサーが作動していない場合は、機械に人が近づいても何もしないので画面をタッチしてください。「いらっしゃいませ。」の音声が出て「メニュー画面」が表示されます。

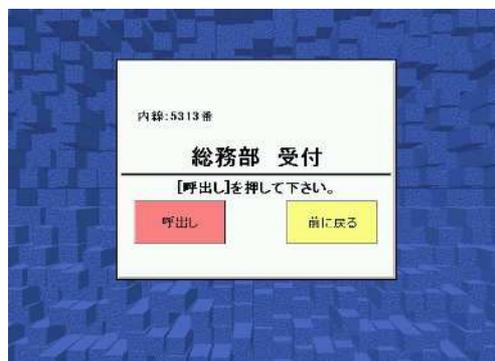
## ・メニュー画面



「画面より検索方法をお選びください。」の音声が流れます。三番目のボタンをタッチすると「呼び出し画面」が表示されます。

このボタンの名称はカスタマイズできます。第4章「カスタマイズ」の項をご覧ください。ここでは[総務部 受付]となっています。

## ・呼び出しを押して下さい画面

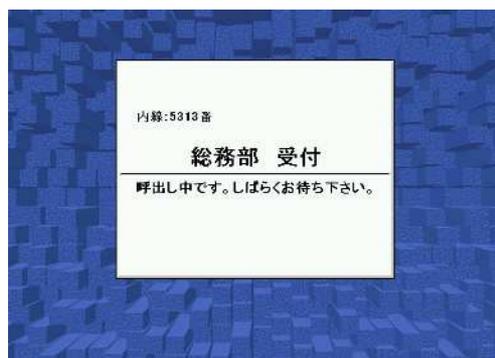


「[呼び出し]ボタンを押して下さい」の音声が流れます。表示されている担当者を呼び出す場合は、[呼び出し]ボタンをタッチしてください。

**注意。** ここでは受話器を取らないでください。

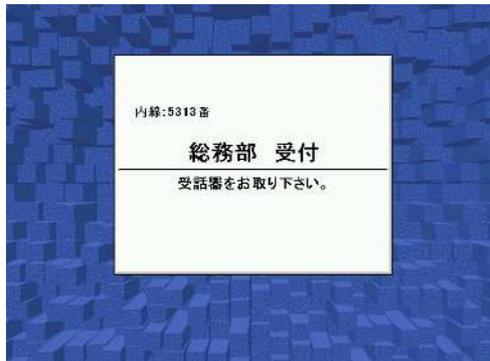
「名前を探す画面」に戻る場合は[前に戻る]ボタンをタッチしてください。

## ・呼び出し中画面



受付さんが、電話をかけているところです。しばらくお待ちください。

・受話器をお取りください画面



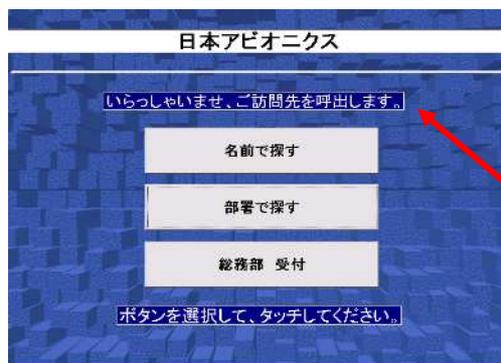
「受話器をお取りください」という音声流れます。受話器を取ってください。内線がつながったら、そのままお話しください。画面は自動的にタイトル画面に戻ります。

話中であった場合や、呼出しを止めたいときは、そのまま受話器を置いてください。

もう一度呼出しを行うときは、最初から操作してください。

## 音声を消したいとき

- ・音声を消したい場合はタイトル画面から、簡単な操作で消すことができます。

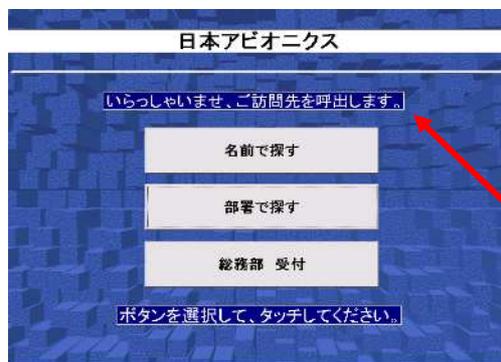


タイトル画面で、「いらっしゃいませ、ご訪問先を呼び出します。」と表示されているところをタッチすると、約2秒間「VOLUME OFF」と表示されます。これ以降は、「いらっしゃいませ」などの音声が流れなくなります。

ここをタッチします。

## 消した音声を戻したいとき

- ・消した音声を、もとに戻したい場合も、タイトル画面から操作できます。



音声が、消されている場合、タイトル画面で、「いらっしゃいませ、ご訪問先を呼び出します。」と表示されているところをタッチすると、約2秒間「VOLUME ON」と表示されます。これ以降は、「いらっしゃいませ」などの音声が流れるようになります。

ここをタッチします。

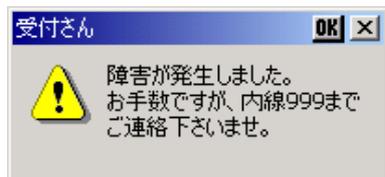
**注意** . コントロールパネルのボリューム & サウンドで音を最小にしてしまった場合は、本操作を行っても音声は聞こえません。

なお音量調整をする場合は、本書の「終了の仕方」の「特殊な終了の仕方」に従い、「受付さん」を終了させ、コントロールパネルのボリューム & サウンドで調整してください。

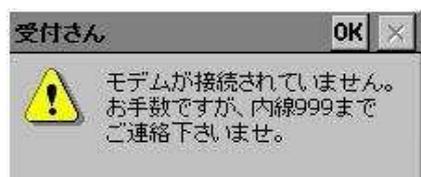
## 困ったときは...

---

・メッセージボックスが表示された場合、



プレイデスクライトの電源をOFF/ONし、再度受付さんを立ち上げてください。何度も発生する場合は、お手数ですが詳細な状況を販売店までご連絡ください。



モデムがプレイデスクライトに接続されていないか、モデムの電源が入っていないことが考えられます。RS232Cケーブルが正しく接続されているか、モデムの電源が入っているか、確認してください。

・電話がかからない

モジュラケーブルが、正しく接続されているか、確認してください。ケーブルのコネクタが、抜けていたり、抜けかかっている可能性があります。

パルスダイヤルで接続する場合、受付さんで電話をかけたときに、呼出し画面で「呼出し」を押した際、受話器を取っていると、電話がかかりません。

(空白ページ)

## 第4章

# カスタマイズ

受付さんのカスタマイズについて説明します。

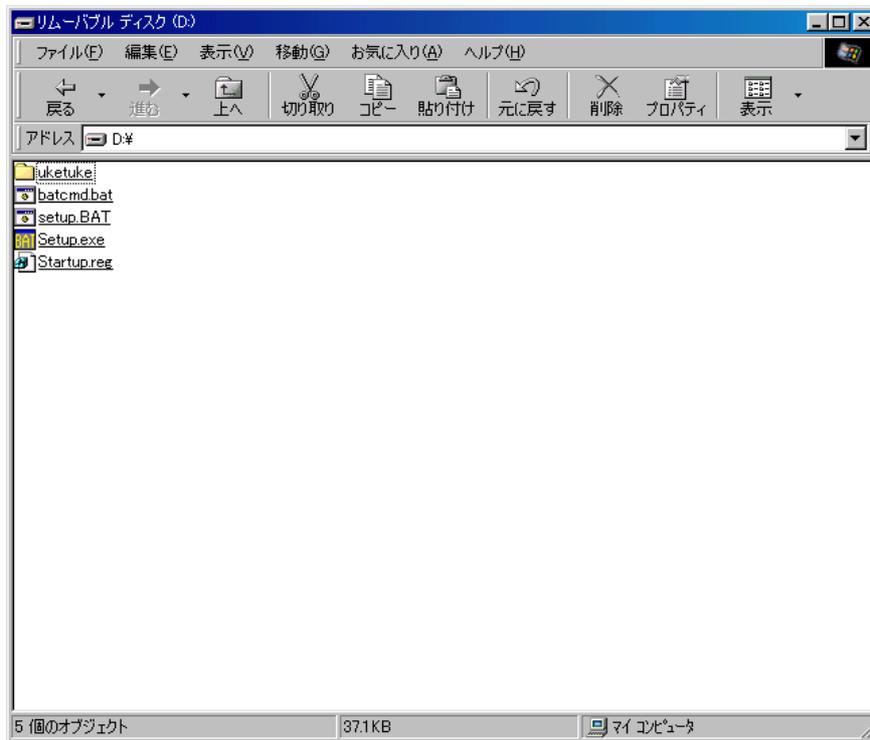
カスタマイズ ..... 4-2

# カスタマイズ

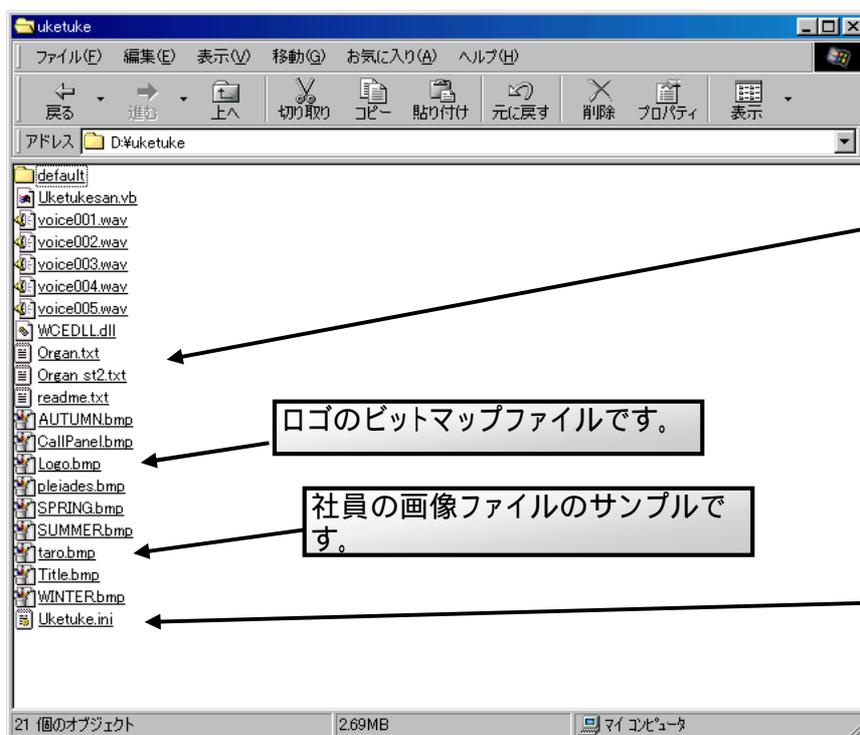
CFメモリカードの内容	4-3
設定ファイルについて	4-4
会社/事業所名の設定	4-6
会社ロゴ画像の設定	4-6
背景画像の設定	4-7
データパスの設定	4-7
音声データファイルの設定	4-8
トラブル時の連絡先の設定	4-9
訪問先を知らない方のための連絡先の設定	4-10
モデムの初期化コマンドの設定	4-11
名前の背景色の設定	4-12
モデム用のCOMポート番号の設定	4-13
内線番号の表示 / 非表示の設定	4-13
ダイヤル種別の設定	4-14
ダイヤル時の調整用タイマの設定	4-14
メニューボタンの設定	4-15
時刻の表示の設定	4-15
タイトル画面の文字表示部分の背景の設定	4-16
メニュー画面のボタンの文字の設定	4-17
部署で選ぶ画面の文字の設定	4-18

# CFメモ리카ードの内容

受付さんのCFメモ리카ード内容を以下に示します。



受付さんCFメモ리카ードのuketukeフォルダの内容を以下に示します。



注意．他のファイルは、消去したり、修正したりしないでください。

# 設定ファイルについて

「受付さん」は、設定ファイルの内容を変更することによって、動作をカスタマイズすることができます。

「受付さん」のあるフォルダ(Uketuke)にある"Uketuke.ini"というファイルです。

初期設定の"Uketuke.ini"の内容は以下のようになっています。

```
#会社名
COMPANY = 日本アビオニクス
#会社ロゴの画像ファイル名
LOGO = Logo.bmp
#背景の画像ファイル名
BACKGROUND_SPRING = SPRING.bmp
BACKGROUND_SUMMER = SUMMER.bmp
BACKGROUND_AUTUMN = AUTUMN.bmp
BACKGROUND_WINTER = WINTER.bmp
#組織、写真、会社ロゴなどのデータのあるパス
DATAFILEPATH = ¥memcard¥uketuke¥

#音声ファイル名
VOICE001 = Voice001.wav
VOICE002 = Voice002.wav
VOICE003 = Voice003.wav
VOICE004 = Voice004.wav
VOICE005 = Voice005.wav
VOICE006 = Voice006.wav
VOICE007 = Voice007.wav
#受付さんに障害が発生したときの直接連絡先
TROUBLE_TELNO = 999

#訪問先が分からないときの受付部署の名前と番号
RECEPTION_NAME = 総務部 受付
RECEPTION_TELNO = 999

# モデムの初期化コマンド
MODEM_INIT = ATX3&S0

# 銘板の色
# 1:赤 2:緑 3:黄 4:青 5:マゼンタ 6:シアン 7:白
NAME_BACK_COLOR=7

# モデム用のCOMポート番号
# 1:ボックス型 4:PCカード型
COM_PORT=1

# 内線番号の非表示
EXT_TEL = SHOW

# ダイヤル種別
# 0:TONE 1:PULSE DIAL 10PPS 2:PULSE DIAL 20PPS
DIALING_MODE =0

# 調整用タイマ
TIMER1 = 1500
TIMER2 = 1000
```

## 設定ファイルについて(続き)

---

```
# メニューボタン
# 0:通常 1:部署で選ぶを消す 2:名前で選ぶを消す
MENU_BUTTON =0

# 待ち受け画面の時刻の非表示
# 1:非表示 0:表示
TIM_DISP = 0

# 待ち受け画面の文字
# 1:黒背景に白字 0:白背景に黒字
SCR_DISP=0

# メニューボタン等の文字
SECTION1_CAPTION=部署で探す
NAME1_CAPTION=名前で探す
SECTION2_CAPTION= 部署を選択してください。
```

この内容を変更することで、カスタマイズを行います。  
Uketuke.iniを、他のパソコンで読込/編集し、元のUketuke.ini に上書きしてください。

初期状態に戻したいときは、¥Uketuke¥Default フォルダにあるUketuke.iniを上書きしてください。

Uketuke.iniの変更を終えた後は、必ず「受付さん」を起動しなおしてください。起動と終了の仕方は、「起動と終了」の項をご覧ください。

## 会社/事業所名の設定

---

会社/事業署名の設定は、「Uketuke.ini」の下記の項目を編集することで行います。

```
#会社名  
COMPANY = 日本アビオニクス
```

上記の場合、タイトル画面には「日本アビオニクス」と表示されます。任意の文字に置き換えれば、これを変更することができます。

変更例

```
#会社名  
COMPANY = 株式会社 日本アビオニクス
```

入力内容には、特に制限はありませんが、あまり長いとタイトル画面からはみ出してしまいます。**全角で、22文字までを目安にしてください。**

## 会社ロゴ画像の設定

---

「Uketuke.ini」の下記の項目は、会社ロゴ画像のファイル名を指定します。

```
#会社ロゴの画像ファイル名  
LOGO = Logo.bmp
```

会社のロゴ画像を、Logo.bmpというビットマップファイルにして、上書き保存してください。初期状態では、受付さんの操作イメージの画像になっています。

Logo.bmpというファイル名にしない場合は、任意のファイル名に変更することができます。

変更例

```
#会社ロゴの画像ファイル名  
LOGO = Trademark.bmp
```

ロゴに使用するビットマップファイルは、横380 × 縦380ピクセル 256色までになります。組織データと同じ場所に保存しておいてください。

## 背景画像の設定

---

背景画像の設定は、"Uketuke.ini" の下記の項目を編集することで行います。

```
#背景の画像ファイル名
BACKGROUND_SPRING = SPRING.bmp
BACKGROUND_SUMMER = SUMMER.bmp
BACKGROUND_AUTUMN = AUTUMN.bmp
BACKGROUND_WINTER = WINTER.bmp
```

任意のファイル名をに置き換えれば、これを変更することができます。

変更例

```
#背景の画像ファイル名
BACKGROUND_SPRING = BACK001.bmp
BACKGROUND_SUMMER = BACK001.bmp
BACKGROUND_AUTUMN = BACK001.bmp
BACKGROUND_WINTER = BACK001.bmp
```

背景画像は季節ごとに指定することができます。初期設定では、季節ごとに「受付さん」の背景が自動的に変更されます。季節と設定項目の対応は以下のとおりです。

BACKGROUND_SPRING	: 春(3月～5月)
BACKGROUND_SUMMER	: 夏(6月～8月)
BACKGROUND_AUTUMN	: 秋(9月～11月)
BACKGROUND_WINTER	: 冬(12月～2月)

季節ごとに背景を変えたくない場合は、上記の変更例のように全て同じビットマップを指定します。

背景に使用するビットマップファイルは、横800 × 縦600ピクセル 256色です。  
組織データと同じフォルダに保存しておいてください。

## データパスの設定

---

"Uketuke.ini" の下記の項目はデータパスの設定です。

```
#組織、写真、会社ロゴなどのデータのあるパス
DATAFILEPATH = ¥memcard¥uketuke¥
```

この項目の設定は、「受付さん」の動作にとって非常に重要です。  
組織データ、背景画像ファイル、写真画像ファイル、会社ロゴ画像ファイルは、全てこの項目に設定されたパスから読み込まれます。

初期設定の「¥memcard¥uketuke¥」は、プレイデスライトの内蔵のコンパクトフラッシュにこれらのファイルがある事を示します。

# 音声データファイルの設定

---

"Uketuke.ini" の下記の項目で、音声ガイドのファイルパス名を指定します。

#音声ファイル名
VOICE001 = Voice001.wav
VOICE002 = Voice002.wav
VOICE003 = Voice003.wav
VOICE004 = Voice004.wav
VOICE005 = Voice005.wav
VOICE006 = Voice006.wav
VOICE007 = Voice007.wav

初期設定では以下のようになっています。

VOICE001 = Voice001.wav	「いらっしゃいませ。」
VOICE002 = Voice002.wav	「画面より、検索方法をお選びください。」
VOICE003 = Voice003.wav	「ご訪問先の担当者名をお選びください。」
VOICE004 = Voice004.wav	「ご訪問先の部署名をお選びください。」
VOICE005 = Voice005.wav	「受話器をお取りになり、呼び出しボタンを押してください。」
VOICE006 = Voice006.wav	「呼び出しボタンを押してください」
VOICE007 = Voice007.wav	「受話器をお取りください」

変更しないで下さい。

# トラブル時の連絡先の設定

---

トラブル時の連絡先は、"Uketuke.ini"の下記の項目に記述します。

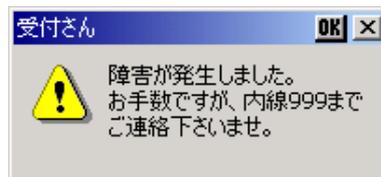
```
#受付さんに障害が発生したときの直接連絡先  
TROUBLE_TELNO = 999
```

任意の内線番号に置き換えれば、これを変更することができます。

変更例

```
#受付さんに障害が発生したときの直接連絡先  
TROUBLE_TELNO =200
```

何らかの原因でトラブルが生じたとき、「受付さん」は下記のようなメッセージを画面に出します。



上記の設定は、ここに表示される内線番号になります。初期状態では"999"になっていますので、トラブルが起こった際、利用者が戸惑うことの無い様、この設定は必ず変更してください。

# 訪問先を知らない方のための連絡先の設定

訪問先を知らない方のための連絡先の設定は、"Uketuke.ini"の下記の項目を編集することで行います。

```
#訪問先が分からないときの受付部署の名前と番号  
RECEPTION_NAME = 総務部 受付  
RECEPTION_TELNO = 999
```

任意の名称と名前に置き換えれば、これを変更することができます。

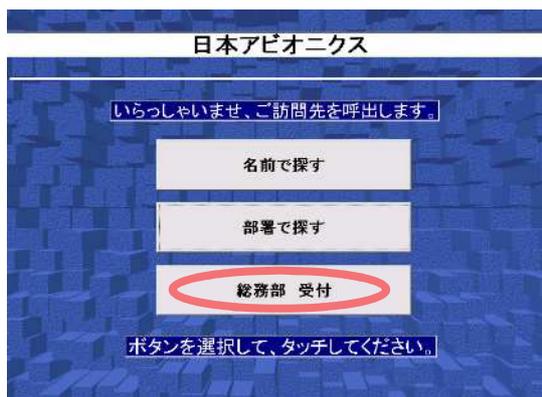
変更例

```
#訪問先が分からないときの受付部署の名前と番号  
RECEPTION_NAME = 庶務課 受付  
RECEPTION_TELNO = 220
```

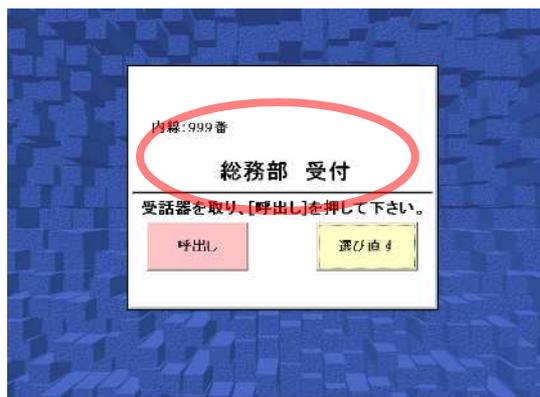
利用者が訪問先を特定できないときの連絡先の設定です。

"RECEPTION\_NAME"に設定した文字列が、「受付さん」メニュー画面の三番目のボタンの文字として表示されます。

"RECEPTION\_TELNO"に設定した内線番号が、「受付さん」メニュー画面の三番目のボタンを押下した時に表示される呼び出し画面の内線番号欄に表示され、呼び出しボタンを押したときにかかる内線番号となります。



メニュー画面



呼び出し画面

上記の設定は、初期状態では"総務部受付"、"999"になっていますので、利用者が戸惑うことの無い様、この設定は必ず変更してください。

文字数は制限していませんが、全角で概ね15文字が表示できる最大文字数です。

# モデムの初期化コマンドの設定

---

"Uketuke.ini" の下記の項目は、モデムの初期化コマンドの設定です。

```
# モデムの初期化コマンド  
MODEM_INIT = ATX3&S0
```

特に変更する必要はありません。

# 名前の背景色の設定

担当者名の表示画面で、銘板の色を設定できます。

```
# 銘板の色  
# 1:赤 2:緑 3:黄 4:青 5:マゼンタ 6:シアン 7:白  
NAME_BACK_COLOR=7
```

初期値は白になっています。

1. 部署を選択してください。		2. ご訪問先を選択してください。	
▼ 営業部		安達祥一	井澤弘幸
▲ 企画部			
▼ 一課		石田喜彦	石本亮子
▲ 二課			課長
古塚グループ		岩切聡	大久保明博
中谷グループ			
▼ 特別企画室		大久保敏彦	大谷和志
▼ 商事部			
▼ 総務部		大野雅博	大野雅博

この色を変更できます。  
たとえば設定値を2にすれば  
この色が緑になります。

あ か さ た な は ま や ら わ			
あ い う え お			
課長			
人久保明博	人久保俊彦	人久保信宏	人森勝義
			春日
人谷和憲	人野雅博	人野雅博	人平可
岡川正明	岡崎真久治	岡崎清美	岡崎清美
岡田理	次長		
	岡田義行	落合洋也	小山年久

## モデム用のCOMポート番号の設定

---

Uketuke.iniの下記の項目は、モデム用のCOMポート番号の指定です。

```
# モデム用のCOMポート番号  
# 1:ボックス型 4:PCカード型  
COM_PORT=1
```

但し、本指定は意味を持ちません。(受付さんは、自動的にモデムを検出します。)

## 内線番号の表示 / 非表示の設定

---

"Uketuke.ini"の下記の項目は、内線番号の表示 / 非表示の設定です。

```
# 内線番号の非表示  
EXT_TEL = SHOW
```

内線番号を非表示にする場合は、「HIDE」と指定します。

「SHOW」の場合、およびこの指定がない場合は、内線番号を表示します。

(注意)「HIDE」にした場合でも、内線番号が表示される領域を、2回クリックすると当該の内線番号を表示できます。

## ダイヤル種別の設定

---

"Uketuke.ini" の下記の項目は、ダイヤル種別の設定です。

```
# ダイヤル種別
# 0:TONE 1:PULSE DIAL 10PPS 2:PULSE DIAL 20PPS
DIALING_MODE =0
```

ダイヤル種別にあわせて設定してください。

- 0 : TONEダイヤル(DTMF)です。電話をかけたときピポパという音がする回線です。
- 1 : パルスダイヤルの10PPSの回線です。
- 2 : パルスダイヤルの20PPSの回線です。

## ダイヤル時の調整タイマの設定

---

"Uketuke.ini" の下記の項目は、ダイヤル時の調整用タイマの設定です。

```
# 調整用タイマ
TIMER1 = 1500
TIMER2 = 1000
```

通常は変更する必要はありませんが、電話交換機によっては、調整する必要がある場合があります。

TIMER1は以下の場合の調整タイマです。

ダイヤル形式が、PBトーンの場合、呼出し後、TIMER1の値(ここでは約1.5秒)以内に呼び出し先の電話が鳴らないような処理の遅い電話交換機で、電話が鳴らないうちに切れてしまう場合は、この値を大きくしてみてください。(最大は10000程度)

逆に、呼出し後、すぐに呼び出し先の電話が鳴るような処理の早い電話交換機で、受話器をとって話したとき、言葉の最初が少し聞こえないようなことがあった場合は、この値を小さくしてみてください。(最小は50程度)

ダイヤル形式が、パルスダイヤルの場合、「受話器をお取り下さい」と表示してから、この時間(ここでは約1.5秒)以内に受話器を取るように操作してください。時間以内に受話器を取らないと、電話が切れてしまいます。

操作が間に合わない場合は、この値を大きくしてみてください。(5000程度)

TIMER2はダイヤル形式がパルスダイヤルの場合の調整タイマです。変更する必要はありません。

## メニューボタンの設定

---

"Uketuke.ini" の下記の項目は、メニューボタンの設定です。

```
# メニューボタン  
# 0:通常 1:部署で選ぶを消す 2:名前で選ぶを消す  
MENU_BUTTON =0
```

この項目がない場合、および、0の場合は、「部署で探す」と「名前で探す」のボタンが、どちらも有効です。

1の場合は、「部署で探す」ボタンが表示されません。

2の場合は、「名前で探す」ボタンが表示されません。

4の場合は、「総務部 受付」のボタンが表示されません。

5の場合は、「総務部 受付」と「部署で探す」ボタンが表示されません。

6の場合は、「総務部 受付」と「名前で探す」ボタンが表示されません。

## 時刻の表示の設定

---

"Uketuke.ini" の下記の項目は、タイトル画面の時刻表示の設定です。

```
# 待ち受け画面の時刻の非表示  
# 1:非表示 0:表示  
TIM_DISP = 0
```

この項目がない場合、および、0の場合は、タイトル画面の下方に時刻が表示されます。

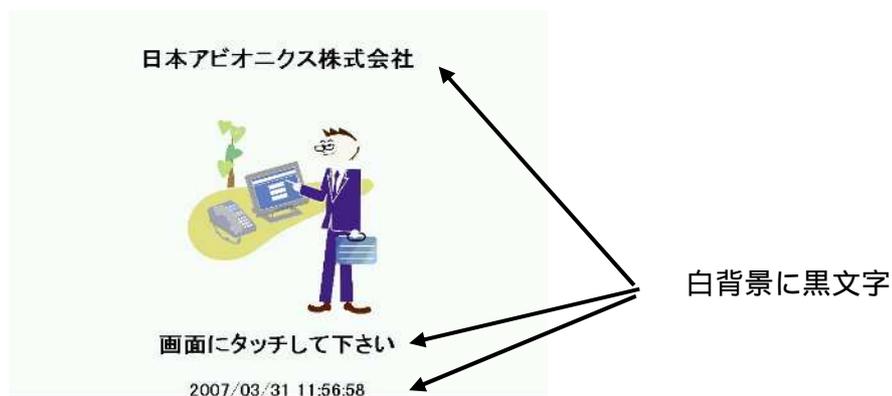
1の場合は、時刻が表示されません。

# タイトル画面の文字表示部分の背景の設定

"Uketuke.ini" の下記の項目は、タイトル画面の文字表示部分の背景の設定です。

```
# 待ち受け画面の文字  
# 1:黒背景に白字 0:白背景に黒字  
SCR_DISP=0
```

この項目がない場合、および0の場合は、タイトル画面の「社名」「画面にタッチしてください」の文字および「時刻表示」の部分が、白背景に黒文字になっています。  
1の場合は、黒背景に白文字になります。



この画面が、黒を基調にした画面の場合、本パラメータを1にして下さい。



# メニュー画面のボタンの文字の設定

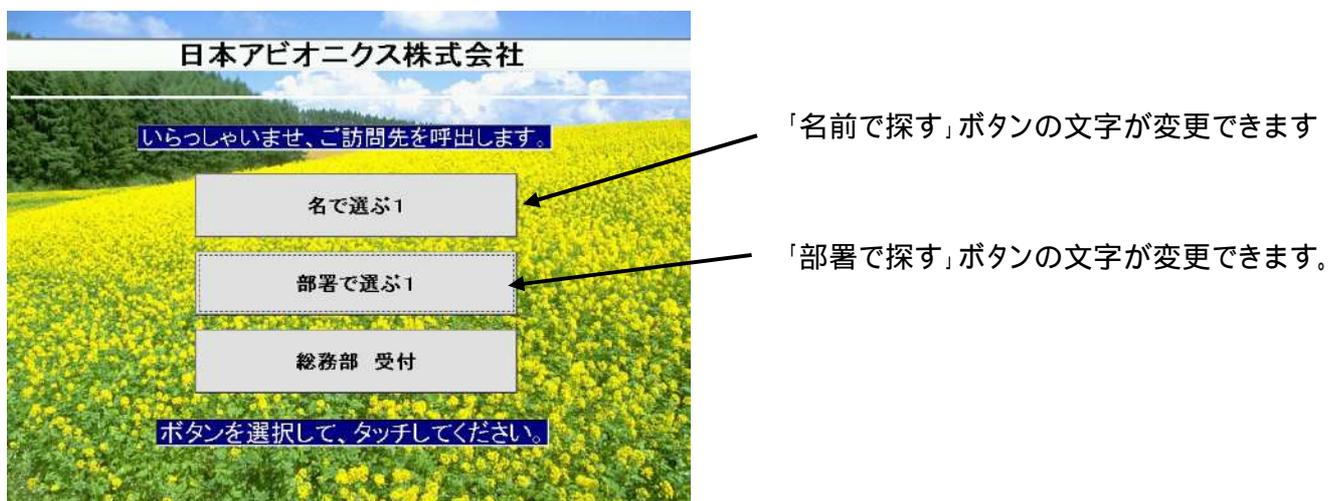
"Uketuke.ini" に下記のように設定することにより、メニュー画面の「部署で探す」ボタンの文字が変更できます。

```
SECTION1_CAPTION=部署で選ぶ1
```

"Uketuke.ini" に下記のように設定することにより、メニュー画面の「名前で探す」ボタンの文字が変更できます。

```
NAME1_CAPTION=名で選ぶ1
```

上記のように設定した時の画面を以下に示します。



文字数は制限していませんが、全角で概ね15文字までです。

## 部署で選ぶ画面の文字の設定

"Uketuke.ini" に下記のように設定することにより、部署で選ぶ画面の「 部署を選択してください」という文字が変更できます。

```
SECTION2_CAPTION=テナントで選ぶ1
```

上記のように設定した時の画面を以下に示します。



文字数は制限していませんが、全角で概ね12文字までです。